

高校生を招いて現場見学会を開催

－ 建設業の魅力を伝え入職促進に貢献 －

戸田建設㈱（社長：井上舜三）は12月18日（火）、当社にて施工中のJR神田万世橋ビル新築工事作業所において東京都立田無工業高等学校建築科2年生47名を招いての現場見学会を開催しました。この見学会は、建設業への入職促進事業の一環として（社）東京建設業協会が企画したもので、当社はその依頼を受け実施しました。

現場見学会では、JRにおける中央線始発駅としての万世橋駅の歴史に始まり、当ビルの建設と地域との都市計画的な関わり、平面プランや構造等の建築計画、内外装材などについて説明しました。続いて、工事中の建物を見学しながら、建物に取り入れている最新技術や環境に配慮した設計内容について説明しました。最後に、特にこの作業所が取り組んでいる施工上で環境配慮した取り組み、及び人と人とのコミュニケーションを重視した施工のプロセスについて記録映像を用いて紹介しました。

見学した生徒の皆さんからは「現場で工夫している様子が良くわかった」、「これまでに抱いていた現場管理のイメージが変わった」、「コミュニケーションの大切さを学んだ」、「自分も現場監督になりたい」といった感想がありました。

建設労働者数の高齢化と減少が進み、技術・技能の伝承、人材の確保・育成、特に若年労働者の入職促進が建設業界全体の課題となっています。当社では一人でも多くの学生が建設業に関心を持ち、将来建設に関わる職業に就くことを期待しており、今後もこのような機会を通じて建設業の魅力を伝えていきたいと考えています。



写真1 工事概要の説明を受ける生徒たち



写真2 施工現場を見学